

平成 28 年度沖縄県地域づくりネットワーク

まちづくりシンポジウム

参加  
無料

# 地域創生を目指して

～官民連携の成功事例に学ぶ地域活性化の取り組み～

平成 28 年度地域づくり団体活動支援事業

## ●開催趣旨

今回のシンポジウムでは、官と民がうまく連携することで、沖縄県内に新たな地域創生の芽を生み出し、「稼ぐ力」へと育む道を探ります。地域のさまざまな分野の人々とつながりを持つことで「地域の総合力」を上げた好事例をもとに、現在、地域活性化に取り組んでいる団体や市町村に対して、他者との連携のヒントとなるような内容の講演、パネルディスカッションを開催します。

2016年

8月26日(金)

13:30～17:30 (13:00受付開始)

沖縄船員会館 2階ホール  
那覇市前島 3-25-50

定員 150 名 (先着順)

## 基調講演

「地域連携による事例紹介  
～つながる力、巻き込む力～」

講師 石原 修 氏  
コープおきなわ  
ひと・まち・ものづくりサポーター  
内閣府認定地域活性化伝道師

## 特別講演

「地域創生を目指す新たな  
地域ビジネスモデルを考える  
～官・民を一体化した地域創生事業～」

講師 ロウ ショウハ  
婁 小波 氏  
東京海洋大学学術研究院教授

## 事例発表

①「伊江の海産物から生まれる  
新たな事業展開」

発表者 八前 隆一 氏  
伊江漁業組合代表理事組合長

②「新商品開発にかける思い」

発表者 比嘉 竜児 氏  
株式会社琉珉珉代表取締役

③「読谷村の食材のストーリー  
をつなぐ取り組み」

発表者 山内 嘉親 氏  
読谷村ゆたさむら推進部長

## パネルディスカッション

コーディネーター：婁 小波 氏

パネリスト：石原 修 氏、八前 隆一 氏、比嘉 竜児 氏、山内 嘉親 氏

主催 / 沖縄県地域づくりネットワーク

後援 / 沖縄県

# 地域創生を目指して

～官民連携の成功事例に学ぶ  
地域活性化の取り組み～

## ・ PROFILE ・

### 石原 修 氏 (講師・パネリスト)

コープおきなわひと・まち・ものづくりサポーター

内閣府認定の地域活性化伝道師として、地域の特産品を活用して多彩なヒット商品を開発する地域おこし仕掛人。離島を中心に県内 13 市町村の商品開発に携わり、「海人自慢のもずく丼」、「イカ墨じゅーしいの素」など、すでに累計 10 億円以上の売り上げを達成している。

### 婁 小波 氏 (講師・コーディネーター)

東京海洋大学学術研究院教授

沿岸域学会学会誌の編集委員長や日本フードシステム学会・国際漁業学会の理事のほか、農林水産省水産政策審議会や文部科学省科学技術・学術審議会海洋開発分科会の特別委員、静岡県水産政策審議会の委員などの多くの委員会委員を歴任。地域経済学が専門で、地域ブランド化、6 次産業化などに造詣が深い。

### 八前 隆一 氏 (事例発表者・パネリスト)

伊江漁協組合代表理事組合長

伊江島で水揚げされた魚介類に付加価値を付ける取り組みや販売を行う。民間食品業者や自治体、教育機関などと連携し、伊江島の水産資源をユニークな加工食品へと発展させる取り組みにチャレンジしている。サンゴの保全活動、子どもたちへの漁食普及活動なども行っている。

### 比嘉 竜児 氏 (事例発表者・パネリスト)

株式会社琉珉代表取締役

1965 年に本格的な餃子専門店として創業し、現在月産 100 万個の餃子を生産している「琉珉」。県産豚を使った「沖縄県産豚餃子」をはじめ、独自の製法で具材や皮などに地域特産品を使用したり、沖縄の若手農業者や漁業者らとともに沖縄餃子のブランドを作ったり地域連携を実践している。

### 山内 嘉親 氏 (事例発表者・パネリスト)

読谷村ゆたさむら推進部長

行政マンとして「海人自慢のもずく丼」、「とうがんパイ」など、読谷村の人气で当地商品の開発から販売までを手掛ける。独自のアイデアと柔軟な発想で、地元生産者が真剣に育てたものや命をかけて獲ったものに、「稼ぐ力」をプラスする地域活性化の仕組みづくりを行っている。

## ・ PROGRAM ・

- 13:00 受付開始
- 13:30 開会・主催者挨拶
- 13:40 基調講演 (50 分)  
「地域連携による事例紹介  
～つながる力、巻き込む力～」
- 14:30 休憩 (10 分)
- 14:40 特別講演 (50 分)  
「地域創生を目指す新たな  
地域ビジネスモデルを考える  
～官・民を一体化した地域創生事業～」
- 15:30 休憩 (10 分)
- 15:40 事例発表 (45 分・各 15 分)  
①「伊江の海産物から生まれる事業展開」  
②「新商品開発にかける思い」  
③「読谷村の食材のストーリーをつなぐ取り組み」
- 16:25 休憩 (5 分)
- 16:30 パネルディスカッション (45 分)
- 17:15 総括
- 17:25 閉会・主催者挨拶 (17:30 終了)
- 17:40 交流会@沖縄船員会館 2 階ホール (19:30 終了)

### 【アクセス】

バス ・那覇空港発 99 番 (琉球バス) 泊高橋 (とまりん前) 下車徒歩 5 分  
 ・那覇空港発 120 番 (琉球・沖縄バス) 牧志経由 泊高橋下車徒歩 10 分  
 モノレール ・美栄橋下車徒歩 10 分  
 タクシー ・那覇空港より約 10 分 (うみそらトンネル利用)  
 ※専用の駐車場・駐輪場はございませんので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。沖縄船員会館の駐車場は宿泊客以外利用できません。  
 ※車でご来場の方は、とまりん駐車場など近隣の駐車場をご利用ください。

### 【申し込み方法】

・参加ご希望の方は下記申込書に必要事項をご記入の上、郵送か FAX で送付いただくか、記載内容をメールにて送信してください。

### 【申し込み・問い合わせ先】

沖縄県地域づくりネットワーク事務局 (一般財団法人沖縄県公衆衛生協会内)  
 〒901-1202 沖縄県南城市大里字大里 2013  
 TEL 098-945-2686 FAX 098-945-3973 E-mail okichinet@koeikyo.com

## 参加申込書

氏名 (ふりがな)	所属団体名 (会社名)	市町村
TEL	FAX	
E-mail	交流会 (17:40 ~) 参加費 ¥2,000- 参加する ・ 参加しない	

氏名 (ふりがな)	所属団体名 (会社名)	市町村
TEL	FAX	
E-mail	交流会 (17:40 ~) 参加費 ¥2,000- 参加する ・ 参加しない	

\*ご提供いただいた個人情報については、法令で定める場合を除き、収集の目的を超えての利用や提供は一切行いません。